

ミンガポールの生活と

ITの関わりや使われ方について

立命館慶祥中学校

根 咲 桜

はじめに

SNSが好きで、もともとAIやITについて興味を持っていたこともあり、ITが発展して、経済大国となったミンガポールで、どのように使われているか気になったので、調べてみました。事前に調べて、「ERP」という道路システムがあることが分かったので、ERPについても現地で調べました。

① ERPについて

ERPとは、ミンガポールの市街地で、道路の通行料金を徴収する電子道路課金制度で、日本でいうと、ETCのようなものです。これは、都市部の渋滞を緩和するためにつくられました。



② Wi-Fiについて

ミンガポールでは、あちこちにFree Wi-Fiがあり、さすがIT大国だと思いました。今年、ミンガポールが独立してから54年ですが、50周年の時は、国内全域でFree Wi-Fiが使えたそう。学校にも、生徒だけが使えるWi-Fiがあり、驚きました。

③ MRT・バスについて

MRTとはミンガポールの地下鉄です。国内の至る所をいくつかの路線で繋いでいます。バスもかなり便数が多く、中にはベンツ製のバスもありました。そんなMRT・バスですが、日本と違い、現金で切符を購入して乗ることはできません。日本でいうSuicaのようなICカードがあり、乗車の際はそれしか使えません。ITのシステムが発展していることを裏付けるようなシステムだったので、とても興味深かったです。

おわりに

シンガポールは、工業が 発展しているだけでなく、文化 や生活 リズムの面でも日本と 違う 所 が 多く あります。そんな環境の中、今回初めて、一人でホームステイするということは、非常に 刺激的、で 楽しい もの である と 同時に、言葉 が 通じ ない などの 大変 さ も ありました。しかし、それを乗り越えることで得られた貴重な体験があり、それは、シンガポールだけでなく、日本にも通じると思うので、自分が感じたことを大切にして、日本でも、色々なことにチャレンジしてみたいです。



EXPERIENCE

EXPERIENCE

EXPERIENCE